

科目名	キャラクターデザイン実習2								年度	2024
英語科目名	Character Design Practicum 2								学期	後期
学科・学年	マンガ・アニメーション科 キャラクターデザインコース 1年次		必／選	選2	時間数	240	単位数	8	種別※	実習
担当教員	椎原ヨシカズ 熊川敬亮 寺谷和寛 山内唯志 田中良太		教員の実務経験		有	実務経験の職種		マンガ家・イラストレーター・デザイナー・デッサン指導員		
【科目の目的】 様々なデジタル作品を制作し、学生が自身の適性を知るとともに就職活動に必要なポートフォリオ作品のベースを完成させることを目的とする。										
【科目の概要】 キャラクターデザインやイラスト制作の基本テクニックの習得と制作プロセスを理解します。										
【到達目標】 到達目標A/各課題の内容に沿ったラフ案を出せるようにする。 到達目標B/クオリティを意識した線画を描けるようにする。 到達目標C/クオリティを意識した着彩を出来るようにする。										
【授業の注意点】 課題提出締め切り日を厳守してください。社会への移行を前提としたマナーで授業に参加してください。 授業内での作業が基本です。 当授業の課題は最低数であり、より高度な技術や真剣に就職を考える生徒には個別で課題を展開します。 状況により授業内容が変更になる場合があります。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル3 優れている				レベル2 ふつう				レベル1 要努力	
到達目標 A	魅力的なラフ案をスムーズに出せる。				課題の趣旨に合った及第点のラフ案を出せる。				ラフ案をなかなか出せない。	
到達目標 B	デッサンの崩れが少なく、線画時点での表現が見受けられる。				デッサン的にある程度整っているが、質感やその他表現があまり入っていない。				デッサンの崩れが目立ち、質感・その他表現が全くない。	
到達目標 C	陰影のとらえ方が出来ており、着彩で作品がクオリティアップする。				ある程度陰影がつけられるが、着彩によって作品がそれほどクオリティアップしない。				陰影がほとんどつけれない。	
【教科書】 筆記用具、ノート、PC										
【参考資料】 参考書・参考資料等は授業中に指示する。										
【成績の評価方法・評価基準】 作品提出および授業態度。時限出席率75%以下は課題提出しても不合格となります。										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		キャラクターデザイン実習2				年度	2024
英語表記		Character Design Practicum 2				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	デジタル作画 (背景)	自然物背景イラスト制作	1	ラフ制作	見本通りにラフを完成させられた。	3	
			2				
			3				
2	デジタル作画 (背景)	自然物背景イラスト制作	1	仕上げ	見本通りに作品を完成させられた。	3	
			2				
			3				
3	デジタル作画 (キャラ)	SDキャラ制作①	1	ラフ制作	全体のバランスを意識してラフを考えられた。	3	
			2	線画制作	デフォルメ特有のシンプルな線で作画できた。		
			3	着彩	デフォルメ特有のシンプルな塗りで着彩できた。		
4	デジタル作画 (キャラ)	SDキャラ制作②	1	ラフ制作	全体のバランスを意識してラフを考えられた。	3	
			2	線画制作	デフォルメ特有のシンプルな線で作画できた。		
			3	着彩	デフォルメ特有のシンプルな塗りで着彩できた。		
5	デジタル作画 (素材)	装備イラスト制作	1	ラフ制作	テーマに沿ったデザイン案を出せた。	3	
			2				
			3				
6	デジタル作画 (素材)	装備イラスト制作	1	線画制作	ディテール、具体性を意識して線画を作画を進められた。	3	
			2				
			3				
7	デジタル作画 (素材)	装備イラスト制作	1	着彩	面や光源を意識して着彩できた。	3	
			2				
			3				
8	デジタル作画 (背景)	部屋イラスト制作	1	ラフ制作	全体のバランスを意識してラフを考えられた。	3	
			2				
			3				
9	デジタル作画 (背景)	部屋イラスト制作	1	線画制作	ディテール、具体性を意識して線画を作画を進められた、	3	
			2				
			3				
10	デジタル作画 (背景)	部屋イラスト制作	1	着彩	面や光源を意識して着彩できた。	3	
			2				
			3				
11	デジタル作画 (ポスター)	ポートフォリオ用イラスト制作	1	ラフ制作	構図を意識してラフを考えられた。	3	
			2				
			3				
12	デジタル作画 (ポスター)	ポートフォリオ用イラスト制作	1	線画制作	ディテール、具体性を意識して線画を作画を進められた、	3	
			2				
			3				
13	デジタル作画 (ポスター)	ポートフォリオ用イラスト制作	1	線画制作	ディテール、具体性を意識して線画を作画を完成できた。	3	
			2				
			3				
14	デジタル作画 (ポスター)	ポートフォリオ用イラスト制作	1	着彩	光源を意識して着彩を進められた。	3	
			2				
			3				
15	デジタル作画 (ポスター)	ポートフォリオ用イラスト制作	1	着彩	光源を意識して着彩を完成させられた。	3	
			2				
			3				

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等